

特定非営利活動法人

国際社会人剣道九州クラブ会報



INTERNATIONAL GOODWILL KENDO CLUB

2019年59号（令和1年6月）

剣志

KEN SHI

発行者 九州地区クラブ

会 長 加野 資典

幹事長 佐藤 博喜

ホームページアドレス <http://www.npo-igkc.or.jp> eメール nakamichi3303@outlook.jp

うれしさや セタ竹の 中を行く



正岡 子規

当九州地区の6月例会は恒例の「遠征例会」です。今回は山田雅士先生のお世話で「北九州例会」を令和元年6月29日（土）に開催しました。当地区からは20名、北九州市小倉北剣道道場から11名、関東地区クラブの豊田末雄幹事長、総勢32名の参加がありました。



生方会員の号令にて全員で準備体操して次に加野資典会長より今回の「北九州例会」のお世話頂いた山田先生を始め歓迎して頂いた小倉北道場の皆様にお礼の挨拶があり、例会が始まりました。

今回は関東地区クラブの豊田 末雄幹事長の特別参加がありました。

稽古会の前に尾方正照先生（範士八段）より「立会」時の注意事項、気持ちの持ち方、打突すべき時、打突の仕方等の講話をして頂きました。有意義な講話で大変勉強になりました。有難うございました。



(尾方範士の講話の様子)

稽古会

日 時 : 令和元年 6 月 29 日 (土) Pm3:00～Pm4:30

場 所 : 小倉北柔剣道場 2 階

北九州市小倉北区田町 14-19 番地 ☎093(592)4512

《内容》

- ・ PM3:00～PM3:30 : 尾方範士の講話
- ・ PM3:30～PM4:30 : 合同稽古 (指導稽古含む)
- ・ PM5:00～PM6:00 : ホテルにて (観山荘本館)
- ・ PM6:00～PM9:00 : 懇親会 (観山荘本館)

【稽古会出席者: 32 名】 (順不同、敬称略)

尾方 正照先生、野口 慎一郎先生、小島 良守先生、井手 勝彦先生、山田 雅士先生、
(当地区 8 段の先生 5 名)、高濱 直規先生 (小倉北道場の 8 段の先生 1 名)、加野 資典
(会長)

弘友 和夫 矢野 直幸 下林 千代鬼 田中 義勝 佐藤 博喜 小川 金吾
永岡 義規 溝口 勝正 生方 篤 秋山 勝年 山田 健示 奥村 國弘
園田 智弘 中道 政生 豊田 末雄 (関東地区クラブ幹事長) (21 名)

小倉北道場の先生方 10 名 総勢 32 名参加



(会長を含む 8 段の先生方)



(参加された皆様)



相互稽古風景



尾方範士



野口範士



小島先生



井手先生



高濱先生



山田先生

《今回ご指導を頂いた先生方》

稽古会では相互稽古で2分間を5回行い、その後は8段の先生方が元立ちに立たれての指導稽古に入りました。気迫の充実した大変有意義な稽古会であったと思います。
稽古会後はホテルに移り懇親会をしました。

懇 親 会

観山荘本館

住所：北九州市小倉北区片野2丁目19-18番地



参加者は当地区クラブより18名、小倉北道場から4名の先生（合計22名の参加）
時間まで剣道談話に尽きない楽しい懇親会でありました。



懇親会の様子

※今回の「北九州例会」は」山田雅士先生のお世話で大変有意義な例会で、無事に終了する事が出来ました。

また、小倉北道場の皆様にも色々とお世話して頂き有難うございました。会員一同厚くお礼申し上げます。本当の有難うございました。

《連絡事項》

- i 現在、年会費の振込をお願いしておりますが未だ未納の方は、早急に振込をお願い致します。6月末で未納の方には「ご入金依頼状」と「振込用紙」を送付致しています。
(年会費の改定がっておりますので、ご確認の上振込をお願いします)
- ii 経費削減のため、パソコンのメールアドレスをお持ちの方は以前より登録をお願いしているところです。今後メール会員を増やしていきたいと考えています。メールアドレスをお持ちの方は [e メール nakamichi3303@outlook.jp](mailto:nakamichi3303@outlook.jp) にメールして下さい。

※パソコンでのメールアドレスに限りです。スマホのアドレスには会報等送れませんのでご了承下さい。

令和1年7月例会のご案内

稽古会

日 時 : 令和1年7月20日(土) Pm3:00~Pm4:30
場 所 : 久留米温泉道場(湯の坂道場) ※ 稽古後入浴可
久留米市野中町湯の坂 1235 番地 ☎0942(33)4126



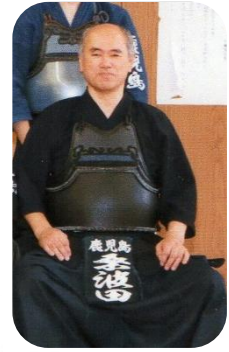
※遠方からご参加される先生方は交通事故等に十分注意されて下さい

私と剣道

今回の「剣道と私」は桑波田 哲先生をご紹介します。

桑波多先生は現在鹿児島県で高校の教諭として生徒のご指導に当たられ、自分の稽古にも励んでおられます。

桑波田先生より頂いた原稿をそのまま掲載させていただきます。



私と剣道

私が剣道を始めたのは、中学に入ってからです。当時テレビで柔道一直線という番組があり、部活は柔道か剣道か迷っている時に結局父の血筋か剣道部に入り、何も言わなかった父がすぐに防具を買ってきてくれた時には父も喜んでくれてるのだなぁと子供心に喜んだのを今でもはっきりと覚えています。

高校ではレギュラーになれず、大学4年生になって何とかレギュラーを勝ち取るために夏休みに実家でトレーニングメニューを作り最後の試合でやっと掴んだレギュラーでした。しかしながら、ここから剣道の面白さに気づき、のめり込んでいったように思います。

最初の転勤先京都でいきなり全日本選手権で原田哲夫先生が優勝されたところを目の当たりに見ました。剣道を漠然としていた私にとっては衝撃的なことでした。全国クラスの剣道とはこんなにすごいものなのかと目の覚める思いでした。また、その原田先生と京都大会で一戦を交え、延長30分以上も試合をして、先生をてこずらせたことは私の懐かしい思い出です。

また50歳で八段取り立ての岩立三郎先生との出会いも大きいものでありました。豪快かつ華麗な剣道で改めて剣道のすばらしさに魅了され、神奈川に転勤しては宮崎正弘選手が優勝し、兄弟の全盛期を目の当たりにし、また弟の史選手（全日本選手権者）と一戦を交え、技の豊富さにただただ驚くべきことでした。

小林英雄先生との出会いも衝撃的なもので、当時50代で20代の何も知らない私としては鼻息荒く血気盛んに打ちにいかうとしましたが、かすりもせず、絶妙な足の運びで完全に見切られ、剣道の奥深さにまた改めて引き込まれていった感じがします。もう完全に剣道にはまってしまいました。福岡に転勤しては国際社会剣道クラブに縁あって入会することができました。当時、地稽古の前に八段の先生方の見取り稽古があり、その後の谷口先生始め、松原先生等々錚々たる先生方に稽古を頂くのがこの上ない喜びでした。今考えると一番多感な時期にすばらしい一流の選手を見ることができ、すばらしい先生方に出会えたことが今の私を支えているといっても過言ではありません。剣道が好きで好きでたまらず、ずっと続けてきたおかげで縁あって、鹿児島高等学校に勤務する事が出来ました。

「芸は身を助ける」とはこのことかと改めて剣道に感謝でした。今迄お世話になった先生方へのお礼の意味を込めて、教師という人を導く職業に就いたわけですので、少しでも剣道のすばらしさを教えられたらと、毎日生徒と共に汗を流し今でも青春の日々を送っているところです。

私の座右の銘は当然の如く

「継続は力なり」です。

自分の剣道をどこまで極められるか、剣道部をどこまで強くできるか（剣道の勝ち負けだけでなくすべてにおいて）、まだまだ夢の途中であります。今後ともご指導の程よろしくお願いいたします。

桑波田 哲